

## ◎続々と各自治体・地域で「社会的PCR検査実施」

### 北海道・根室市が始めた市内「エッセン・シャルワーカー」対象の「定期的（月1回）PCR検査」（当面3月まで。次年度以降は予算検討中）を全国に広めよう！

昨年秋以降、新型コロナウイルス感染症第3波の感染拡大が広がる中で、全国の自治体で「社会的PCR検査」の実施が進んでいます！ 様々なやり方がありますが、北海道・根室市（人口2万9千人）が1月から実施している「社会的検査」は、市内で働く「エッセンシャルワーカー」（医療関係・介護関係・福祉関係・保育関係・市役所・消防本部）一、400人余を対象に、月1回の検査を始めました。

2021.01.12 根室新聞

#### 医療・介護等従事者対象に PCR検査事業前倒し【根室】

根室市は新型コロナウイルス感染の恐怖と隣り合わせで従事する医療や介護等従事者の不安解消と集団感染の未然防止を目的に、全従事者に対しPCR検査を毎月1回行う。12日朝の新型コロナ対策本部会議で明らかにしたもので、同日午後4時から介護施設の担当者を対象に、説明会を行う。医療従事者などを対象にPCR検査を実施している自治体は少なく、市では「正確な情報はないが、道内の市では初めてではないか」としている。

石垣雅敏市長が8日夜の緊急対策本部会議で前倒し実施を指示していた医療従事者等PCR検査事業で、医療、介護、保育、障がい者施設を対象に、施設内での集団感染や安心して働ける環境を維持するため、従業員約1350人に対し、毎月1回のPCR検査を行うもの。

市は民間の委託業者と契約。確保した検査キットを、施設を通じて従業員に配布し、検体を施設ごとに検査機関に送付。最速で検体送付から約1日半で結果が判明。検査結果は市に一括報告されるほか、陽性が判明した場合は、委託業者と提携する病院が陽性患者に結果を知らせるとともに、聞き取ったかかりつけ医院に行政検査を働きかける。

同事業は3月までの緊急措置で、2月下旬にも医療従事者から先行して国による新型コロナのワクチン接種が始まることから、これらを勘案しながら新年度以降について検討する。なお、検査キットは1回分約8千円で、総額3千万円程度で、一部を予備費で購入するほか、今月下旬にも開かれる予定の緊急議会に補正予算を提案する。

唾液PCR検査集計表（令和3年1月実施分）

回収状況	医療関係	介護関係	福祉関係	保育関係	市役所	消防本部	見本使用	合計
配布数	605	464	93	173	28	58	2	1,423
回収数	465	459	92	173	28	58	0	1,275
廃棄数	0	5	1	0	0	0	0	6
未回収	140	0	0	0	0	0	2	142
回収率	76.9%	100%	100%	100%	100%	100%	0%	90%

※R3.1購入分  
購入数 1,500  
配布数 1,423  
残数 77

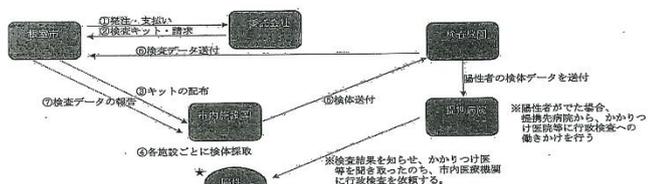
検査状況	医療関係	介護関係	福祉関係	保育関係	市役所	消防本部	見本使用	合計
陽性数	465	459	92	173	28	58	0	1,275
陰性数	418	458	92	173	28	56	0	1,225
未検査	47	1	0	0	0	2	0	50
検査率	89.9%	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%	96.6%	0	96.1%

※陽性結果  
陽性数 1名

#### 根室市医療従事者等PCR検査事業

＜目的＞  
全国で新型コロナウイルスの感染が拡大し、首都圏では緊急事態宣言が発出されるなど、未だ収束の兆しが見られない中で、日々感染の恐怖と隣り合わせで働かれている医療従事者、介護福祉保育等従事者の方々への対応として、PCR検査を実施し、施設内での集団感染の未然防止と、従事者が安心して働ける環境を維持することを目的とする。

検査実施フロー  
実施期間：今年度内3か月間（毎月1回）  
検査結果：検査機関到着後、約半日で結果がでます。最速で検体送付から1日半で検査結果がでます。



すでに1月実施の結果が発表され、対象者の回収率90% = 1,275 検体の検査により、陽性者1名（医療関係）が発見されています。

\*毎月1回で良いのか？！という議論は残りますが、少なくとも、「新型コロナウイルス感染の恐怖と隣り合わせで従事する医療や介護等従事者の不安解消と集団感染の未然防止を目的に、全従事者に対しPCR検査を毎月1回行う」という施策は、市政としての英断であり、様々な障壁はあろうとも、コロナ禍が一定の終息を迎えるまで、定期的実施を続けていただきたいものです。

そして、この方式を全国で、全自治体でも実施できるよう、「社会的PCR検査」は『全額国庫負担』の制度化を実現していきましょう！

愛知県内の各自治体でも、実現できるよう運動と要請を強めましょう！